

普通徴収切替理由書

市町村名	守 谷 市	指定番号	
給与支払者の 名称又は氏名			

符号	普通徴収切替理由	人 数
普 A	受給者総人員が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当するすべての(他市区町村分を含む)受給者数を差し引いた人数)	人
普 B	他の事業所で特別徴収(乙欄該当者)	人
普 C	給与が少なく税額が引けない(年間の給与支給額が9.3万円以下)	人
普 D	給与の支払が不定期(例:給与の支払が毎月でない)	人
普 E	事業専従者(個人事業主のみ対象)	人
普 F	退職者又は退職予定者(5月末日まで, 休職者や育児休業者を含む)	人
普通徴収合計人員(普A～普Fの合計) ※総括表の「普通徴収切替理由書の合計人員」欄 と一致するようにお願いします。		人

- この普通徴収切替理由書は、普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- 普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収に切り替える報告者がいる場合は、
 - ① 該当する切替理由の右側「人数」欄に人数を記入し、
 - ② その方の給与支払報告書(個人別明細書)の「摘要欄」には、該当する切替理由の符号(普B, 普Cなど)を必ず記入してください。

- ※ e L T A X または光ディスク等の電子媒体による給与支払報告書提出の場合は、この普通徴収切替理由書の提出は不要ですが、
- ① 普通徴収に切り替える報告者の給与支払報告書(個人別明細書)の普通徴収欄にチェックを入力し、
 - ② 摘要欄に該当する切替理由の符号(普B, 普Cなど)を必ず入力してください。

- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則、特別徴収対象者となります。